



# 相談室便り



第64号 (2026.6)

## 2025年度活動報告

当相談室の 2025 年度の来談状況・相談状況についてご報告いたします。

### インテーク面接について

インテーク面接（初回面接）とは、相談申込後に初めてお会いする面接のことで、今後の相談の流れを作る大切な面接です。そのため、インテーク面接は公認心理師・臨床心理士資格をもった相談室スタッフがお話を伺っています。

2025 年度に実施したインテーク面接は、60 件でした（表 1 参照）。前年度と同様、中でも 40～59 歳の申込みが多くなっていました。

表1 年齢別インテーク件数

年齢(才)	男性	女性	合計
0～5	1	0	1
6～12	4	7	11
13～18	0	1	1
19～25	3	5	8
26～39	3	7	10
40～59	6	20	26
60～	0	3	3
合計(回)	17	43	60

### 面接回数について

面接実施回数は 1266 回であり（表 2 参照）、前年度より 200 回以上増加しました。面接の継続率が安定して高いことを反映していると考えられます。

その他、未成年者（児童・生徒）を対象とした面接回数は、全体の約 3 割を占めており、前年度に引き続き増加傾向を示しています。

表2 年齢別総面接回数

年齢(才)	男性	女性	合計
0～5	1	0	0
6～12	138	136	274
13～18	53	52	105
19～25	17	73	90
26～39	71	188	259
40～59	113	406	519
60～	0	18	18
合計(回)	393	873	1266

### 相談内容について

相談内容は、前年度に引き続き、教育領域に関する問題が最も多く、全体の約 4 割を占める結果となりました（表 3 参照）。次いで、人生の悩みに関する問題が多くなっています。医療領域に関する問題は減少している一方、教育領域に関する問題が増加している傾向が見られました。

表3 相談領域別件数(%)

領域	件数
医療に関する問題	26(19%)
人生の悩みに関する問題	33(24%)
福祉領域に関する問題	4(3%)
教育領域に関する問題	56(41%)
産業領域に関する問題	11(8%)
司法領域に関する問題	2(1%)
その他	4(3%)
合計(件)	136(100%)

## 新スタッフの紹介



この4月から、相談室に新たなスタッフが加わりました。

皆さま、どうぞよろしくお願い致します。

### ～川村 啓輔（任期制嘱託講師 臨床心理士／公認心理師）～

皆さま、はじめまして。4月から着任いたしました川村啓輔（かわむら・けいすけ）と申します。私は当大学院の修了生でもあるため、久しぶりに大学院や相談室に帰ってきたという感覚があります。こころと向き合っていくと、時には見たくないものや受け入れ難いものと出会うことがあります。それはつらいことですが、同時に大切なものでもあります。様々なものに出会いながら自分や誰かを知っていくことが心理臨床において大事なものだと考えています。どうぞよろしくお願い致します。

### ～清重 英矩（任期制嘱託講師 臨床心理士／公認心理師）～

4月より相談室のスタッフとなりました、清重英矩（きよしげ・ひでのり）と申します。これまで関西や九州の大学で、臨床心理士や公認心理師を目指す大学院生の臨床指導に携わってきました。自分自身も福祉・医療・教育・産業など様々な領域での臨床実践を経験してきました。心理臨床は、常に未知の課題に試行錯誤しながら取り組み、どうか個々の道を新たに見つけていく営みだと思えます。そのプロセスをともにしていければと思います。どうぞよろしくお願い致します。

## 夏季休室期間について

当相談室は、下記の日程で夏季休室となります。

休室期間中は留守番電話対応となります。ご不便をおかけしますがよろしくお願い致します。

2026年8月6日（木）～2026年8月17日（月）

発行 東洋英和こころの相談室 TEL 03-3583-7463

URL <http://www.toyoeiwa.ac.jp/daigaku/shisetsu/kokoro.html>

